

株式会社宇野製作所

製造業 / 神奈川県

パスポート、紙幣製造システム で世界に躍進



代表取締役 宇野 洋祐 (うの ようすけ)

Profile > 1967年5月生まれ。52歳。東京工科大学卒業後、大手機械メーカーに入社。1993年より弊社に勤務、2011年代表に就任。会社の強みであるオーダーメイドのものづくり体制を強化しつつ、普遍性をパターン抽出するなど効率化に取り組み、高収益性を実現。

TSR企業コード：36-009389-2 所在地：〒253-0114 神奈川県高座郡寒川町田端293
TEL：0467-75-1700 URL：http://www.unomatic.com/ja/
事業内容：事務用品製造ライン装置製造、紙幣仕上、紙製品仕上ライン製造

優良企業
ガイドは
P351へ！

■ 木工からはじまり自動製造機へ

1929年に創業者である私の祖父と父がノートに罫線を引く機械を作ったのが弊社のはじまりです。祖父はそれまで指物職人として木工品や機具などを作っていましたが、父の代になり、ノートや伝票類を印刷・製本する機械を作るようになり、その後も求めに応じて紙に関わる特注機械を製作。ファイルやバインダーの製造機も手掛けるようになりました。

1980年代にはそれまでに培ったペーパーコンバーティングの技術力を礎により高度な技術が求められるパスポートや紙幣などのセキュリティマーケットにも参入し、現在では商品の中核をこうしたセキュリティシステムの製造が占めています。一方「ないものを造ってほしい」というお客様の命題にフルオーダーメイドの体制で応えるのは大変ですが、特殊で独創的な機械であってもどこか普遍的な部分もあります。それらをスタンダード化し、パターンオーダーメイドの体制も整えることで、「特注機屋」でありながら「安定して高収益な会社」を実現しました。

■ 強みは高速安定性と世界品質

弊社の手掛ける機械は「紙」を扱うものがほとんどで、温度や湿度に左右されやすい紙素材を均一に加工するためには、高いレベルでの性能維持が求められます。国や地域によって細かな要望を受けることも多々ありますが、その都度お応えしてこられたからこそ、世界のUNOブランドを不動のものにすることができました。

弊社はパスポート生産ソリューションや紙幣断裁システムなど国益を左



代表取締役の好きな言葉は「永遠の未完成、これ完成なり」。現状に甘んじることなく、常に課題に向き合い、新しいことにチャレンジ。「世の中にない」ものづくりに取り組まれています。

右するシステムを受注しており、その最終工程という大変責任の重い部分を担っています。UNO ならではの高速安定性と製造クオリティの高さはおかげさまで高い評価をいただき、現在では欧米やアジア諸国など世界の五大洲すべてに機械が納入され40カ国ほどの国と取引があります。弊社は直接営業、直接販売のスタイルで展開しておりますので、今日も社員が世界を相手に活躍しています。近年では、パスポートや紙幣の偽造防止技術が進化し、世界的な生産数も増加の一途ですが、弊社は常に業界最先端のシステムをご提案できていると自負しています。

■ 挑戦を続け、立ち向かう姿勢で

機械メーカーというと固いイメージがあるかもしれませんが、弊社は創業以来一貫して「世の中にないもの」を生

み出し続けてきた会社で、失敗を恐れずチャレンジする気風があります。新デバイスやテクノロジーへの柔軟性も必要で、昨日の常識が今日の非常識ということも多々ありますので、常識を疑い、変化を厭わない人材を求めています。弊社はテーマごとに分科会を設けてブレインストームするなど、風通しも良く、社内で企画立案から営業、設計、製作、納入、設置、点検まですべてを担うので、部門を超えて協働する機会も多くあり、一人ひとりの可能性を広げられる環境でもあります。紙という温かみのある素材と最先端のテクノロジーがコラボした自動機械。現在はセキュリティマーケットが中核ですが、その可能性は無限大。

培ったノウハウを最大限に生かして、今後はコンシューマー向けの製品へも展開していきたいと考えています。

一問一答

Q1 求める人材像は？

A1 チャレンジを恐れず学び、さらに学んだことを自身のフィルターを通して他者へ伝える力を持っている人材。

Q2 仕事のやりがいを教えてください。

A2 最先端の技術と「紙」という温かみを持つ旧来からの素材の融合により、さまざまな可能性が探れる点。

Q3 社長の考える優良企業とは？

A3 常に「社員ファースト」の視点に立って、そのモチベーションの最大化に取り組むことで成果を上げる企業。

東京商工リサーチが厳選した関東の優良企業を掲載

Alevel



2021年
関東版



経営者インタビュー

123社掲載!

優良企業ガイド

194社掲載!

元気カンパニーファイル

1都8県の県別
売上高ランキング

優良企業情報誌

学生のみなさんへ

東京商工リサーチが厳選する

優良企業とは

「エラベル」とは

「Aレベルの会社を“選べる”」というコンセプトで、地域と人と企業のトライアングルを結ぶ地域密着の優良企業紹介誌です。信用調査会社である東京商工リサーチ(以下TSR)ならではの目線で選んだ地元の優良企業にスポットを当て、各企業のPRや就職活動のサポートを行うことを目的に平成2年に発刊され、以降、毎年発行されています。

その1 東京商工リサーチと企業信用調査

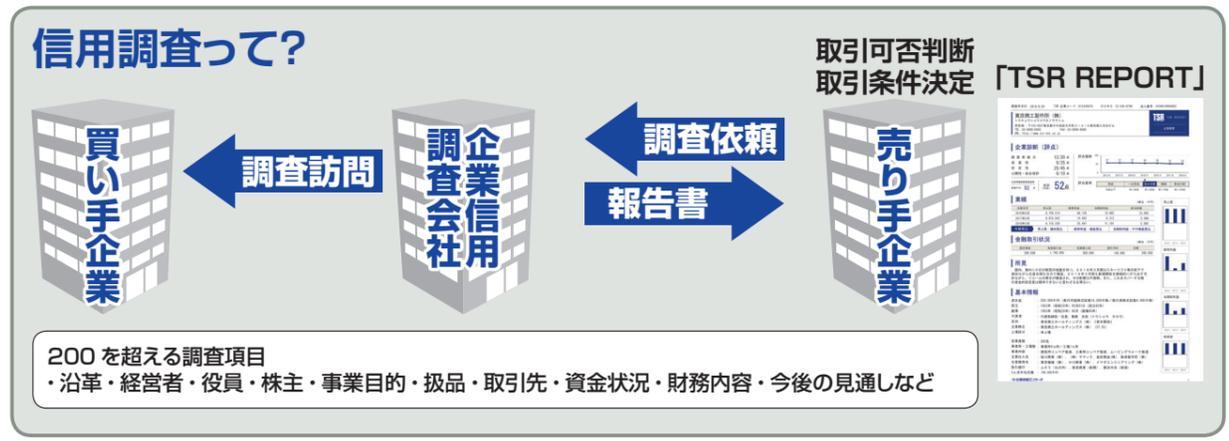
私たち消費者はコンビニやスーパーなどで商品を買うとき、クレジットカード決済を除き商品と引き換えに代金を支払います。

しかし、企業と企業の間での取引は異なります。企業の取引には、同じ会社と何度も継続的に取引をするという特徴があるので、取引のたび支払いを行えば、売る方も買う方も手間がかかります。そこで、商品を先に納め支払いは1か月後などルールを決め、まとめて払うようにするのが一般的です。アルバイト代もその日払いではなく、1か月分を銀行振込という人が多いと思いますが、それと同じです。

商品が先で支払いが後という取引では、売り手は無事に売上代金を回収できるかどうかというリスクが存在

し、このため安心して取引できる相手なのかを「知りたい」というニーズが発生します。これに答えるのが私たちTSRの行っている「企業信用調査」です。

TSRは明治25年(1892年)創業の日本最古の信用調査会社です。現在全国で81か所の事業所を構え、1,824名の従業員がいます。信用調査などを通じて収集した全国の企業データは379万社に及び、日々蓄積を続けています。また平成6年には世界最大の企業情報サービスのリーディングカンパニーであるダンアンドブラッドストリート(D & B)と業務提携し、全世界240カ国超、3億件以上の企業情報を提供しています。



その2 TSR評点とは

企業信用調査を通じて会社の特徴、業績、財務内容、経営理念などを取材します。これらを元に総合的に算出したのが「TSR評点」(100点満点)です。大きく「経営者能力」「企業成長性」「企業安定性」「公開性・総合世評」に分かれ、更に各々の分野で配点が細かく設定されています。TSRが取材する379万社の中で約152万社の企業に評点を付与しています。TSRの付与する評点は中小企業との取引をする一つの基準として金融機関、商社、メーカーなど民間企業から公共機関まで幅広く利用されています。

TSR評点(100点満点)の内訳

- 経営者能力/20点**
資産担保余力や経営姿勢、事業経験から経営者の実力を判断
- 成長性/25点**
扱う商品や技術、サービスの善し悪しを売上高伸長率や利益伸長率で判断
- 安定性/45点**
取引先との関係性や、トラブル時の対応力などを業歴・自己資本・経済状況・金融取引・担保余力から判断
- 公開性・総合世評/10点**
対外的な資料公開性があるか、風評などの有無を判断

エラベル掲載企業

本誌では評点55点以上の会社を掲載しています。約152万社の中でも55点以上の企業は約12万7,950社、構成比では8.4%しかありません。今回、エラベルで取り上げる企業はその基準をクリアした会社ですから「日本全国の上位8.4%にランクインする優良企業」ということになります。

55点以上の企業は
全国上位8.4%

その3 中小企業の魅力

就職活動開始当初はどうしても大企業中心に目が行きがちですが、中小企業にも違った魅力があります。

- ➡ **「若いうちから重要な仕事を任される」**
- ➡ **「自分の働きが会社の成長に直結する」**
- ➡ **「経営者と同じ目線で仕事ができる」**
- ➡ **「地域に密着した仕事ができる」**
- ➡ **「特定の部門に特化しないため幅広く仕事を体験できる」**

TSRでは日本国内約152万社の企業データベースを提供しています。経済産業省の統計によれば、日本の企業数は約382万社の会社があります。その内訳は、大企業約1万1,000社、上場企業3,687社ですから、中小企業の割合は99%と圧倒的多数を占めています。どんな大企業であっても中小企業の協力なしに製品製造やサービスの提供はできないのです。日本政府が掲げる経済政策「アベノミクス」では「生産性革命の実現」を掲げられていますが、政策目標の達成には日本の中枢を担う中小企業の発展は欠かせません。日本国内の経済を牽引する関東地方には日本の将来を担うべき中小企業が多数あります。調査を通してインタビューする経営者には、素晴らしい経営理念、ポリシーを持った方が多く存在

します。経営者インタビューでは自社の企業特性、自社の魅力、将来性を中心に語って頂きました。優良企業ガイドはTSR評点55点以上の地元優良企業を掲載しています。

就職すれば人生で一番長い人生を会社で過ごすことになります。日本を代表するような大企業も設立当初は中小企業からスタートしました。未来の大企業を自分の力で作れるチャンスも中小企業には秘められています。地場の中小企業にも優れた会社がたくさんあります。一度しかない人生で大輪の花を咲かせる会社を見つける。この本を手にとられる学生のみなさんに中小企業の魅力が伝わることを願っています。